

# 伊豆市議会議員 市政報告 小長谷順二 通信

第34号 令和3年7月



小長谷順二 後援会事務所  
伊豆市土肥 450-7  
TEL/FAX 0558-98-0400  
<http://konagayajunji.web.fc2.com/>  
Email photo-ko@yc5.so-net.ne.jp

facebook

小長谷順二 検索

今年は梅雨入りが早いうえにコロナの影響で束の間の晴れの日でも外出ができず、例年にもまして梅雨明けが待ち遠しく感じられるこの頃、いかがお過ごしでしょうか。平素は格別のご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

令和3年伊豆市議会6月定例会が5月31日に開会し、令和3年度補正予算や条例改正などの議案が上程され、本会議での質疑、委員会審査を経て6月24日の本会議に於いてすべての議案は原案どおり可決されました。

65歳以上の高齢者のワクチン接種状況は6月23日時点で予約者数は10,443人(83.8%)。7,495人(60.2%)の方が第1回目の接種が終了し、7月末までに65歳以上の皆さまの接種が完了する見込みとなっております。そして基礎疾患をお持ちの方や64歳以下の皆さまの接種予約を順次開始し、接種の優先順位について6月15日の伊豆市プレスリリースで発表がありました。(詳細は裏面)

これから、一年で一番賑わう夏本番を迎えます。観光従事者、飲食店等、接客業の皆さまのワクチン接種が進み、安心してお客様をお迎えできる事を心より願っています。

## 令和3年度伊豆市一般会計補正予算(第2回)

・公共施設等総合管理計画改定支援業務	430万円
・申告受付支援システム改修業務	127万円
・中伊豆交流センター温泉ボイラー改修工事	182万円
・放課後児童クラブ運営委託料	130万円
・新型コロナウイルス対策事業	326万円

※今回の補正は、定期人事異動に伴う人件費の減額を行ったことから総額4,915万円減額し、歳入歳出予算額220億9,090万円とすると共に、年度内完了が困難と認められる同報系防災行政無線整備事業(9億502万5,000円)について繰越明許費の設定を行いました。

・追加日程 財産の取得について 5,445万円  
伊豆市消防ポンプ自動車(CD-1)2台の購入費で第1分団と第4分団のポンプ車が更新となります。

## 伊豆市議会業務継続計画(BCP)策定

東日本大震災や、熊本地震を契機として、業務継続計画(BCP)の策定が地方自治体に広がりを見せている中、本市に於いても平成30年4月に「伊豆市業務継続計画」が策定され、大規模災害発生後の災害応急活動、更に非常時に於いても継続性を求められる行政事務への迅速な対応が定められました。

現在、新型コロナウイルス感染症が大流行し、市民生活に大きな影響を及ぼしている中、議会活動にも一定の制限と防止策が必要となり、治療法や予防法が確立されていない感染対策への取り組みを含めた議会BCPが必要となったことから非常時に於いて、議会機能の早急な回復を図り、二元代表制を早期に機能させる為に策定しました。

## 令和3年伊豆市条例の一部改正

- ・「伊豆市固定資産評価審査委員会条例及び伊豆市火入れに関する条例の一部改正」については、押印規定削除
- ・「伊豆市税条例の一部改正」については、地方税法等の一部を改正する法律の公布に伴う改正
- ・「伊豆市国民健康保険税条例及び伊豆市介護保険条例の一部改正」については、新型コロナウイルス感染症による減免特例制度に対する財政支援の期間が延長されたため、減免特例制度を延長する改正
- ・伊豆市手数料徴収条例の一部改正については、法改正に伴う個人番号カードの再交付手数料の改正

## 中伊豆 白岩の湯に関する陳情書

令和3年4月2日に伊豆市議会に中伊豆 白岩の湯を再開するように求める陳情書が提出されました。

白岩の湯は本年1月中旬から機械設備の故障で休館していました。陳情を受け、執行部と修繕費の協議を重ね今定例会で182万円の改修工事費の上程があり、全会一致で可決されました。

「日帰り共同浴場 白岩の湯」の再開により地域が賑わう事を願っています。



所管事務調査で白岩の湯視察



## 伊豆市消防団 第12分団ポンプ自動車「入魂式」

6月6日、土肥神社において伊豆市消防団12分団員、地域区長、土肥方面隊役員などが出席し、新しい消防車の入魂式祭祀、お祓い式が執り行われました。

今から30年ほど前に更新した、旧土肥町消防団第2分団ポンプ自動車は4t車ベース（CD-2型）、当時では珍しいオートマチック車でした。その頃は消防車の更新には地元負担があり、将来はオートマチック車が主流になると、粘り強く区長さんをお願いしてオプションで100万円ほどかかりましたが了承していただいた事を覚えています。

今回の消防車は2t車ベース（CD-1型）ですが、高性能です。緊急出動が多くては困りますが、訓練、防災、防火の為に活用ください。

伊豆市消防団では消防団員のなり手不足が深刻な問題になっています。

消防団員確保のためにあらゆる対策を講じ、地域の安心・安全に努めていきたいと願っています。



伊豆市消防団第12分団ポンプ車

## 中伊豆温泉病院 令和5年の開院を目指す

人生100年時代において年齢を重ねても、誰もが生き生きと安心して暮らせる社会を構築するためには「福祉・医療の充実」は必要不可欠です。

JA静岡厚生連リハビリテーション中伊豆温泉病院は、昭和42年10月に伊豆市上白岩に開設されました。開院以来50年以上が経過し、老朽化や耐震不足の問題を解決するため、同市下白岩地区に移転新築する運びとなりました。

中伊豆温泉病院の移転は昨年12月に必要な用地の取得が完了し、今年1月に土木工事に着工しました。令和3年度中には病院本体の建設工事に着手する予定で工事は順調に進捗しており、令和5年の開院を目指しています。

地域密着型病院+東部地区の健康管理とリハビリテーションの拠点病院となるように、市の公的病院として、しっかりとサポートできる体制を目指していきたいと思っています。



中伊豆温泉病院 工事現場

## 64歳以下のワクチン予約・接種の開始

6月15日の伊豆市プレスリリースでコロナワクチンについての要旨が発表されました。

65歳以上の高齢者のワクチン接種予約が80%を超え、概ね見通しがついたことから64歳以下のワクチン接種を開始します。

①基礎疾患を有する方は6/21～6/29日までにコールセンター又は専用アドレスで自己申告を行ってください。

Mail:[izu567yoyaku@city.izu.shizuoka.jp](mailto:izu567yoyaku@city.izu.shizuoka.jp)

②優先枠として観光業、飲食業、長時間の接客業（理容、美容、マッサージ等）。公共交通等観光関連、オリパラ運営に従事する方。市消防団員及び市職員（危機管理関係職員、避難所派遣職員、こども園勤務職員、小中学校教職員等）。

③12歳～64歳の方は年齢を区切り接種券を送付します。

60歳～64歳 6月30日、50歳～59歳 7月12日、

49歳以下は、7月19日に発送予定です。

※上記と並行して、個別接種についても市内病院、診療所で土日開設の見込みで調整中です。決定次第ホームページ等で発表される予定です。



## 伊豆の国市議会一般質問傍聴

本年4月の任期満了に伴う伊豆の国市の市長選挙が行われ、山下正行氏が新市長に就任しました。

6月定例会の所信表明で山下市長は重点課題として「近隣市町との積極的な広域連携の重要性」を訴えました。広域連携は今後、非常に重要であり、議会としても連携について勉強会の開催を計画しています。

このような観点で、課題を共有する目的で「会派 伊豆未来」のメンバー5名で6月22日に伊豆の国市の議会傍聴をさせていただきました。

12名の議員が登壇し、市長の所信表明、大河ドラマ推進事業、公共交通の在り方等の質問に対し、市長の丁寧な答弁がありました。

執行機関が広域連携で取り組む行政課題に対して、二元代表制の一翼を担う議会がどのようにかわることが出来るのか協議してまいります。



議場のある 伊豆の国市本庁舎

## 第33回

### 小長谷順二 市政報告会開催

令和3年7月8日(木)PM7時～ 土肥支所 4F集会室

集会や会議等の自粛で急遽開催を見送ることもございます、事前に問い合わせをお願いします。98-0400

任期満了に伴う知事選は6月20日に投票が行われ、現職の川勝平太氏が4選を果たしました。（投票率52.93%、4年前より6.49ポイント高い）

8年前に知事広聴「平太さんと語ろう」が土肥支所で開催されています。コロナがひと段落した暁には、地域の実情やさまざまな課題について直接意見交換をし、選挙中に掲げた「政策実現」のための施策を県民にしっかりと示して頂きたいと思っています。